

## <校内支援体制づくりの例>

近年、コミュニケーションに困難さを抱える生徒もみられる傾向にあり、このため、学科間の垣根を越えた情報交換と共通認識・理解に基づく指導の充実に組織的に取り組み、発達障害を含む特別な教育的ニーズに応じた支援を充実している。

- ・発達障害を含めた、配慮が必要な生徒(配慮すべき事項とその対応方法)について、教職員間で情報共有を図った。
- ・配慮を必要とする生徒の理解とその対応方法に関する校内研修を実施した。
- ・特別支援教育支援員(外部の専門家)による授業観察、生徒本人や保護者、担任との面談、これらを踏まえた個別の指導計画の作成等の必要な支援を行った。

## <個々の生徒の障害の状態等に応じた指導内容や指導方法の工夫の例>

少人数による仲間との共働作業を行う農業実習において、個々の生徒の障害の状態等に応じた指導内容や指導方法を工夫することにより、コミュニケーション能力や人間関係づくりの基礎を養うことができた。

- ・農業実習の班作業にはチームワークが求められ、班員同士でコミュニケーションを取らなければならない。該当生徒は、そうした関係の中で少しずつ話ができるようになり、コミュニケーションや人間関係づくりの基礎を作業を通じて養うことができた。
- ・刃物を人に渡すときは危険なので、刃を人に向けて渡さないように生徒全員に指導する。その際、該当生徒には一度言葉で言っただけでは指示が伝わりにくいので、再度指導を重ね、実際に動作で示し確認した。
- ・農業実習を通じたソーシャルスキルトレーニングの実践場面として、地域の障害者就業・生活支援センターとの連携による就業体験等を実施し、自己理解を深め、将来の自立、社会参加に向けた取組を充実させることができた。

【調査対象】

平成14年度の文部科学省全国調査※に準じた方法で、実態調査を実施した中学校における平成20年度卒業の生徒の一部について実施(対象生徒数約1万7千人)。

※「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する全国実態調査」

【実施方法】

平成14年度の文部科学省全国調査に準じた方法で、平成18年度以降に実態調査を実施した中学校の3年生の一部を対象として、各中学校において発達障害等困難のある生徒の卒業後の進路を分析・推計※

※ 学級担任を含む複数の教員により判断したものであり、医師の判断による発達障害のある生徒の割合を示したものではない。

【集計結果】

調査対象の中学校3年生のうち、発達障害等困難のある生徒の割合は約2.9%であり、そのうち約75.7%が高等学校に進学することとしている。

これらの高等学校に進学する発達障害等困難のある生徒の、高等学校進学者全体に対する割合は約2.2%。

— 課程別、学科別における高等学校進学者中の発達障害等困難のある生徒の割合 —

課程別		学科別	
全日制	1.8%	普通科	2.0%
定時制	14.1%	専門学科※1	2.6%
通信制	15.7%	総合学科※2	3.6%

※1: 専門教育を主とする学科

※2: 普通教育及び専門教育を選択履修を旨として総合的に施す学科

# 1. 特別支援教育の現状

## 特別支援学校中学部及び中学校卒業者の状況－国・公・私立計－

● 中学校特別支援学級卒業者の約3分の1が高校等に進学している。

【平成25年3月卒業者】

区分	卒業者 A	進学者				教育訓練機関等入学者					就職者		社会福祉施設等入所・通所者		その他		
		高校等	高等部	計	B/A	専修学校	各種学校	職業能力開発	計	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A	
	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	%	人	%	人	%	
特別支援学校	視覚障害	197	4	193	197	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害	507	34	472	506	99.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	0.2
	知的障害	6,957	25	6,812	6,837	98.3	1	1	—	2	0.0	1	0.01	61	0.9	56	0.8
	肢体不自由	1,532	24	1,487	1,511	98.6	—	—	—	—	—	—	—	8	0.5	13	0.8
	病弱	375	141	202	343	91.5	7	2	1	10	2.7	—	—	10	2.7	12	3.2
	計	9,568	228	9,166	9,394	98.2	8	3	1	12	0.1	1	0.01	79	0.8	82	0.9
中学校	中学校全体	1,185,054	1,153,930	11,800	1,165,730	98.4	4,078	573	4,651	0.4	4,155	0.35			10,518	0.9	
	うち、中学校特別支援学級	15,993	4,565	10,425	14,990	93.7	325	66	391	2.4	119	0.7			493	3.1	

※ ①高校等・・・高等学校、中等教育学校後期課程の本科・別科及び高等専門学校  
 ③職業能力開発・・・職業能力開発校、障害者職業能力開発校等  
 ⑤中学校特別支援学級卒業者その他には、社会福祉施設等入所・通所者を含む。

②高等部・・・・・・特別支援学校高等部本科・別科  
 ④社会福祉施設等入所・通所者・・・児童福祉施設、障害支援施設等、更正施設、授産施設、医療機関  
 ⑥四捨五入のため、各区分の比率の計は必ずしも100%にならない。